

キャラクター名
熊切 直斗

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ オルクス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	私立探偵
オプション		年齢	20歳	性別	男
覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	30%
出自	95：双子	経験	64：古強者	邂逅	96：殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	0	0	1		4	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	1	1	0			2	戦闘移動	9
社会	3	0	0			3	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	15		交渉		
回避			知覚			意志	3	1	調達	1	
運転：四輪	2		芸術：簡単な図解とか	3		知識：レネゲイド	4		情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【全コンボ共通】		0				C値7、BS：硬直・重圧・放心を与える
		0				
命ず：爆ぜよ		0				コンボ1+2+3+4+5+6、侵+13 適宜減らす
@80%	RC	11r+15		6		1ラウンド1回、1シナリオ2回 (4を抜く場合3回)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品：ネックストラップ	
カジュアル	
携帯電話	
メモリー：両親	
名刺	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
[Dロイス：対抗種]	P	N		
双子の弟：熊切 悠斗	P 庇護	N 食傷		
Xシナリオロイス：”墮とす者”	P 執着	N 敵愾心		
高野 吾郎	P 尽力	N 猜疑心		
篠崎 彩奈	P 幸福感	N 憐憫		
灯鳥 由姫	P 誠意	N 憐憫		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセ：キュマイラ	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：	C値-LV(下限値7)							
魔獣の本能	1	2	メ/リア	-	-	<RC>	-	
効果：	判定を【肉体】で行える							
魔獣の衝撃	5	2	メジャー	視界	-	<RC>	-	
効果：	[攻:+5]の射撃攻撃。ダイス+LV個、1ラウンド1回							
棘の縛め	1	1	メジャー	視界	単体	<RC>	-	
効果：	BS：硬直を与える[攻:+LV]の射撃攻撃							
縛鎖の空間	2	3	メジャー	視界	単体	<RC>	-	
効果：	BS：重圧と放心を与える射撃攻撃。1シナリオLV回							
要の陣形	3	3	シンドローム	-	3体	-	-	
効果：	対象を3体に変更。1シナリオLV回							
完全なる世界	3	5	メジャー	-	-	シンドローム	100↑	
効果：	判定ダイス+[LV+1]個、攻+[LV*3]							
アージ：崩壊の因果	3	4	メジャー	-	-	シンドローム	120↑	
効果：	攻+[LV*3]、装甲値無視。(対象：単体時は適用外)							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	対象の行ったダイス目ひとつを10に変更。1判定につき1回、1シナリオLV回							
拡散する世界	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：	メジャーの対象をシーン(選択)に、射程を視界に変更、自身のHP-20。1シナリオ1回							
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：	ダメージロールに+[LV+1]D。自身対象不可、1ラウンド1回							
鋭敏感覚	★	-	メジャー	-	-	自動	-	
効果：	<知覚>体の感覚器官を変化させることによって、犬の嗅覚や、鳥の長距離視力などを一時的に手に入れる							
地獄耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	<RC>領域を広範囲に拡大し、その中で起きているすべての出来事を見聞きする							

「探偵」を自称する青年。少々面倒くさがりだがお人よしなところも。

細身な外見に、本当にキュマイラ・シンドローム感染者か？と疑う者もいるかもしれない。彼はいわゆる「獣じみた怪力」を直接自身の肉体に作用させるタイプではなく、オルクス・シンドロームでもあることを活かし、通常「怪力」を生み出すエネルギーを離れた場所へ衝撃波としてぶつける中～遠距離からの攻撃を得意としている。その圧倒的な力で、指定領域にある全ての心身を縛りつける芸当さえやってのけるという。

ただし『対抗種』所有者特有の消耗も激しく、過去に幾度もの昏倒を経験しているため可能な限り力のみ頼らないレネゲイド事件の解決に精を出している。直斗の過去や事情を知らない者や彼のやり方に反する者(≒力による解決至上主義者)からは役立たず・弱小オーヴァード・厄介者扱いされることも少なからずあるようだ。

正体はUGN安房市支部、特設遊撃補助チーム【インペイン】の一員。…なのだが、UGNらしい任務は訳あって殆ど来ないため、普段は探偵に身をよつしている。犬探し猫探しが特技になりつつあるものの、本人はあまり気にしていない様子。

-----以下、ライフパスによる設定-----